

中川運河再生シンポジウム 2013

歴史 景観 アート で彩る 中川運河

平成25年

11
30

(土曜日)

13:30~16:30
(開場13:00)

名古屋都市センター 11階ホール

(詳しくは、うら面をご覧ください)

名古屋市及び名古屋港管理組合が平成24年10月に策定した「中川運河再生計画」では、名古屋の暮らしとモノづくりの発展を下支えしてきた中川運河の歴史的役割を尊重しつつ、うるおいや憩い、にぎわいをもたらす運河への再生をめざしています。

このシンポジウムでは、基調講演やパネルディスカッションにより、運河にまつわる歴史や運河特有の景観の活用、運河を舞台とするアート活動の展開などを通じた再生について、市民の皆さんと一緒に考えていきたいと思っています。

募集人数
100名
程度

参加費
無料

申し込み締切
11/19
(火)

主催

名古屋市・名古屋港管理組合・名古屋都市センター
一般社団法人 中川運河チャンネルアート

協力

シネマスコール
中川運河映像アーカイブプロジェクト

プログラム

基調講演

「運河の景観と産業遺産」

岡田 昌彰 (近畿大学理工学部社会環境工学科 教授)

パネルディスカッション

コーディネーター

藤澤 徹 (アルカダッシュ株式会社 代表取締役)

パネリスト

内山 志保 (名古屋市立大学大学院芸術工学研究科 博士前期課程)

岡田 昌彰 (近畿大学理工学部社会環境工学科 教授)

木全 純治 (シネマスコール 代表取締役・支配人)

徳島 孝志 (徳島興業株式会社 代表取締役)

伏木 啓 (アーティスト・中川運河映像アーカイブプロジェクトディレクター)



岡田 昌彰氏 (近畿大学理工学部社会環境工学科 教授)



専門は景観工学、土木史、ヘリテージ・スタディ。1967年茨城県日立市生まれ。1991年東京工業大学工学部土木工学科卒業。1996年同大学院博士後期課程修了(工学)。その後、日本学術振興会特別研究員、(株)長大、国土交通省国土技術政策総合研究所研究員、東京大学研究機関研究員、近畿大学講師・准教授を経て、2013年より現職。2010-11年:ケンブリッジ大学マクドナルド研究所客員研究員。
 ■著書:「テクノスケープ~同化と異化の景観論」(鹿島出版会2003年) ■共著:「図説・日本の近代化遺産(河出書房新社:2007年)」、「日本の土木遺産」(講談社:2012年)等 ■連載:「テクノスケープ十選」(日本経済新聞:2008年)、「英国の土木風景」(土木学会誌表紙写真・文:2011.4-2012.12)、「世界の土木遺産」(理工図書「土木技術」:2011.7~連載中)、「ランドスケープ再見」(理工図書「土木技術」:2007.12~2009.12) ■TICCIH Japan副代表、ICOHTEC Executive Member、奈良県近代化遺産調査委員会副委員長、国土交通省四日市美し地域づくり市民会議、伊丹市都市政策審議会委員などを歴任。

会場案内

名古屋都市センター 11階ホール

名古屋市中区金山町一丁目1-1 金山南ビル
 TEL 052-678-2200
 ※JR・名鉄・地下鉄 金山駅下車南口すぐ

会場へのお出かけには、環境にやさしい公共交通機関をご利用ください。

申し込み・問い合わせ先

名古屋市住宅都市局 まちづくり企画部臨海開発推進室
 中川運河担当

FAX 052-972-4161
 E-mail a2784@jutakutoshi.city.nagoya.lg.jp
 TEL 052-972-2784
 (問い合わせは、平日/午前8時45分から午後5時30分まで)



シンポジウム参加申込書

- 申し込み締切 **11月19日(火)**
- FAX・E-mail・郵送でお申し込みください。
- 参加をご希望される方の氏名・住所・電話番号をご記入ください。

氏名	住所(任意)	電話番号
〒 —		
〒 —		
〒 —		
〒 —		

※定員超過の場合は抽選とさせていただきます、落選された方には、こちらからご連絡させていただきます。
 ※ご記入いただいた個人情報につきましては、今回のシンポジウム以外の目的で使用することはありません。